

# 令和6年度 第3回 川崎市社会教育委員会議・中原市民館専門部会

日 時 令和6年12月20日（金）

10時00分～

会 場 中原市民館 グループ室

## 次 第

1 開会

2 部会長あいさつ

3 資料確認

4 議事

(1) 報告事項

ア 令和6年度第2回専門部会の摘録（案）について

イ 市民館の管理運営について

ウ 市民館の社会教育振興事業について

エ 市民館の指定管理業務移行に係る手続き等の進捗状況について

オ その他

(2) 協議事項

ア 令和7年度市民自主学級、市民自主企画事業の選考について

イ 令和6・7年度の調査審議について

ウ その他

7 その他

(1) 次回（第4回）専門部会の日程について

(2) その他

8 閉会

## 配布資料

資料 1 令和6年度第2回中原市民館専門部会摘録（案）

資料 2 市民館の管理運営について

資料 3 市民館の社会教育振興事業について

資料 4 指定管理者制度の導入に関する市民説明会配布資料（抜粋）

資料 5-1 令和7年度中原市民館市民自主学級・市民自主企画事業の募集について

資料 5-2 【白紙】市民自主学級企画提案書

資料 5-3 点数表

資料 6 川崎市社会教育委員会議中原市民館専門部会委員名簿

## 令和 6 年度 第 2 回川崎市社会教育委員会議・中原市民館専門部会 会議摘録 (案)

- 【日 時】 令和 6 年 1 0 月 1 日 (金) 1 4 時 0 0 分～1 6 時 3 0 分  
【会 場】 中原市民館 1 階グループ室  
【出席者】 川崎部会長、日吉副部会長、赤野委員、五十嵐委員、木村委員、山本委員、安藤委員  
【欠席者】 山田委員  
【事務局】 福田館長、船津課長補佐、大久保係長  
【傍聴者】 5 名

専門部会の委員 8 人中 7 人が出席し、委員の過半数を満たしており、部会は成立。

## 〈資料〉

- 資料 1 第 1 回中原市民館川崎市社会教育委員会議・中原市民館専門部会 会議摘録 (案)  
資料 2 令和 6 年度 中原市民館の管理運営について  
資料 3 令和 6 年度 中原市民館社会教育振興事業について  
資料 4 中原市民館指定管理者予定者の選定結果について  
資料 5 中原市民館 E X P O 2 0 2 4 の開催結果について  
資料 6 川崎市社会教育委員会議中原市民館専門部会委員名簿  
参考資料 市民館だより、社会教育振興事業チラシ

- 1 開会
- 2 部会長あいさつ
- 3 館長あいさつ  
福田館長から
- 4 専門部会委員紹介  
前回欠席の安藤委員から自己紹介
- 5 資料確認  
不足なし
- 6 議事
  - (1) 報告事項
    - ア 第 1 回中原市民館川崎市社会教育委員会議・中原市民館専門部会 会議摘録 (案) について  
資料 1 について説明し、了承を得た。(船津課長補佐)
    - イ 令和 6 年度 中原市民館の管理運営について  
資料 2 について説明 (船津課長補佐)

ウ 令和6年度 中原市民館社会教育振興事業について

資料3について説明（大久保係長）

エ 中原市民館指定管理者予定者の選定結果について

資料4について説明（福田館長）

オ 中原市民館EXPO2024の開催結果について

資料5について説明（船津課長補佐）

木村委員） 昨年と比べて、準備期間をしっかりと設け、多くの市民団体が協力して下さったこと、全館での実施ができたこと、3倍以上の方が来場して下さったことはよかったが、**せっかく文化協会さんが昨年より人数を増やしてくれたのに「浴衣の着付け」の参加者はゼロだった。**もっと広報に力を入れるべきだったと考える。

日吉副部会長） 通りすがりに来て下さった方も多く、どのブースにも多くの方がいらして下さり、やってよかったと達成感を感じた。来年は指定管理者制度が導入されるからこそ、次年度も開催したい。

川崎部会長） 中原区民に中原市民館をより知っていただくためにも、次年度も開催すべきである。

木村委員） ボランティア、学生、他部署**から職場体験で来ていた市職員に対する**タイムスケジュールの**指示が不十分だった。**

山本委員） コアまつりの方は開催が真夏であり、猛暑の屋外での開催を考え直すべきだと思う。さらに開催日が夏休みの最後の日であるため、他の行事と日程が被ってしまう。今後も開催する場合は、内容や開催時期等をよりきちんと考える必要がある。

(2) 協議事項

ア 令和6・7年度の調査審議テーマについて

五十嵐委員） ウェルビーイングとは心が健康な状態のことである。また、やりがいや達成感、やってよかった、生きていてよかったと感じ、できないと思っていたことにチャレンジしてみるというエネルギーのことを指す。市民館では、チャレンジすることについて怖がらず、「ありのままで、自分らしくいて**よい**」と思うことができることに取り組んでほしいと感じる。

木村委員） **来年4月から**指定管理者制度が**導入される**中原市民館**における**社会教育やその**先の**未来に向かって、専門部会委員の皆さんで知恵を出し合って、どういっ

たことがこれからの市民館に大切なのか、調査研究をすべきである。私たちが持つ目線や考えなどを、指定管理者に提言するとともに、**一緒になって**協議していきたい。

赤野委員) 自身の子ども、家族が幸せになるには、自分自身がまず幸せになるべきである。市民館が楽しそうだなと思えるように、指定管理者との関わり方を楽しいものにするべきではないか。

山本委員) 中原市民館の会議室は利用率がとても高く、なかなか予約が取れない。会議室等を**貸出時間外に開放**するなどして、より市民館を利用してもらいたいと考える。例えば貸出時間前に体育室をラジオ体操などのために開放するなど、講座という形を取らずに、ふらっと市民に来館していただいて、より市民館の利用を**有効的**に楽しんでもらいたいと考える。

安藤委員) 最近の若い方は情報をスマホで取得する。どのように広報していくかが大事である。グランツリー武蔵小杉の3・4階には子どもたちがワクワクするような今の時代に合ったお店がたくさん並び、他にもピロティの開放、地元の小学生や中学生による踊りをやって、地域に貢献している。指定管理者制度が導入されても、営利のためではなく、地域のために頑張っている子どもたちや区民のために、例えばダンスやブレイキンなどを取り入れるなど、中原市民館の独自の発想や企画を生み出していくことが重要である。

日吉**副部長**) 今の市民館にあるものは残しつつ、指定管理者と並走して共に歩んでいきたいと思っている。そのためにまずしっかり話を聞いてみたいと思う。営利のためだけになってしまわないように、常に意見を言えるような関係にするべきである。今の市民館が楽しくていいものであればあるほど、指定管理者の方々もより楽しいものにしようと思ってくれるのではないか。

川崎**部長**) 指定管理者の方々ややっていくなかで、専門部会委員の皆さんで協力して、一致団結し、少しでも市民館が市民の皆様にとって楽しく心のよりどころになるような場にしていけるといいなと思う。話を聞きつつ、意見を出して、協議できるような状態が望ましいと思う。12月3日の市民向け説明会には、時間を合わせるができる方はぜひ参加をしていただきたい

## イ その他

福田館長) **指定管理者との引継ぎ期間**は本来は3か月だが、倍である半年の引継ぎ期間を設ける。**必要に応じて**、専門部会やボランティアの方々、中原市民館サークル連絡会、中原区PTA協議会など、それぞれの社会教育**関係**団体の会合など**にお邪魔**して、市民館職員と指定管理者が共に顔つなぎして、半年の期間の中で徐々に引継ぎを行っていく予定である。

日吉副部長) 各自、次の専門部会で話す議題を考えておくべきである。

五十嵐委員) 今後の目標を話すのか、それとも指定管理者制度導入にあたっての市民館の運営について話すのか、専門部会の目的を分からずに参加している。

木村委員) 以前、運営審議会であったときは市民館長の諮問に対し協議・検討し提言していたが、専門部会になってからは委員同士で話し合っただけでテーマを設定するようになっただけで、2か年あるので、前回の第1回や第2回はどのようなことについて協議・検討していくかを出し合う場であると思う。来年度から指定管理者制度が導入されるのであるから、それと並行した形にはなってしまうが、専門部会として指定管理者に伝えたいことについて今期は協議・検討していくべきであると思う。

船津課長補佐) 専門部会の所掌事務とは、「館における各種の事業の企画実施について調査審議すること」となっている。曖昧であるが、1つの事象を掘り下げること、ざっくりと様々な議題について話し合うことも間違いではない。ただ、指定管理者のために来年度以降に参考になるものを残すこと、一緒になって伴走できる体制を作っていくこと、この2つは重要である。

川崎部会長) 今年度以降も市民館がよりよくなるために継続して話し合えば良い。

山本委員) 指定管理者制度の導入にあたって、市民の声を反映した様々な議題や発案に応じていただける形が望ましいと考える。中原市民館は色々なチャンスや出会いを気づかせてくれる場であってほしい。商業施設とは違う、中原市民館ならではの講座や活動をしてほしいと考える。

船津課長補佐) 指定管理者には仕様書の記載でしか内容を伝えることができていない状況なので、このような話をする場面を設ける必要がある。

川崎部会長) 受動的ではなくて能動的に指定管理者と関わっていききたい。

木村委員) 専門部会として様々なアイデアを出していけば良いと思う。

## 7 その他

### (1) 次回(第3回)専門部会の日程について

候補日程を記載した表を後日あらためてメールで送信するので、回答に御協力をお願いしたい。12月3日に市民向けの説明会があるので、開催後の日程となる見込み。

## 8 閉会

# 令和 6 年度 中原市民館の管理運営について（12月現在）

中原市民館の管理運営水準を適切に維持、向上する取組を実施しています。

## 中原市民館の管理運営に係る課題

### 1 貸館利用に関して

#### (1) 施設貸出備品の充実に努めること（継続）

車椅子のフットレストを川崎基準認定品のスマートフットレストに交換しました。ラジカセの故障に伴い、新たにラジカセを2台購入しました。また、1階から2階に上がる階段室に人感センサー付きLED照明を1基増設しました。

#### (2) インターネット回線の利用環境の整備に関すること。（完了）

全ての室内、共用部において有線、無線によるひかり回線のインターネット接続が利用できるようになっています。

#### (3) 快適な利用環境の創出に努めること（継続）

体育室カーテンの設置、1階風除室の排煙窓の機構改修、実習室の水栓更新、視聴覚室のカーペットの更新が完了しています。1月から3月にかけては、電話機と電話交換機の更新、第1会議室、第6会議室のカーペットリセット洗浄清掃を実施する予定です。

### 2 施設の管理運営に関して

#### (1) 開館後15年の経過に伴う設備の老朽化対策（継続）

施設の長寿命化を図るための部品交換や設備更新等を除き、現時点で顕在化している故障や老朽化への対策については全て完了しています。

#### (2) 都市災害（水害）対策（継続）

台風や豪雨等に伴う浸水対応のため、止水板を配備しており、メイン出入口用と立体駐車場用に水が浸入しないよう水害対策の強化を図っています。併せて毎年1回以上、止水板の設置訓練も実施しています。

#### (3) 利用率向上対策（継続）

今後は指定管理に移行しますが、供用備品等の充実や中原市民館を活動拠点として利用するグループへの活性化支援を図りながら、利用率向上に努めます。

#### (4) 指定管理者の決定と業務引継ぎ（予定）

令和7年4月からの指定管理業務への移行を見据え、12月3日に多目的ホールで市民向け説明会を実施しました。中原市民館の良さを継承し、さらに新たな魅力を上乘せし、発展させていけるよう、指定管理者への引継ぎを順次実施しています。





# 指定管理者制度の導入に伴う市民説明会

日時 令和6年12月3日(火)午前10時~11時  
会場 中原市民館 多目的ホール



## 本日の内容

- 1 指定管理者制度導入について
- 2 指定管理者による市民館運営について  
なかはらフューチャーデザインパートナーズ
- 3 質疑応答

## 指定管理者制度導入後の施設運営

## 1 指定期間

令和7年4月1日から令和12年3月31日まで（5年間）

## 2 利用時間及び休館日

【市民館及び市民館分館】

## ●利用時間

午前9時から午後9時まで

## ●休館日

- ・毎月第3月曜日
- ・祝日に当たる場合は、当該日の直後の祝日でない日
- ・12月29日から翌年1月3日まで

利用時間等はこれまでと同様です。

## 3 利用料金

## ●利用料金

条例に規定する利用料金の額を上限額とし指定管理者が定める。

## ●減額免除（減免）

指定管理者が、減額免除を行う。

利用料金や、減額及び免除の対象範囲等はこれまでと変わりません。

## 4 利用料金の支払方法

窓口での現金又はキャッシュレス決済（クレジットカード、電子マネー等）

口座振替払・納入通知書払は利用できなくなります。

## 5 施設の予約方法

ふれあいネット（川崎市公共施設利用予約システム）で予約

施設の予約方法はこれまでと同様です。

## 6 利用許可・特別承認

## ●利用の許可

指定管理者が、施設を利用しようとする者の許可を行う。

## ●特別承認（事前確保）

指定管理者が、事前確保の承認を行う。

利用許可の基準や、特別承認（事前確保）の対象・要件等はこれまでと変わりません。

# 指定管理者による市民館運営について

なかはらフューチャーデザインパートナーズ

## 1 指定管理者の紹介

はじめまして！

なかはら  
フューチャーデザイン  
パートナーズ  
です



## 1 指定管理者の紹介

# なかはらフューチャーデザインパートナーズ

地域に愛され市民に活用される施設をめざし、  
“中原市民館の明るい未来”をつくります！

### 【代表者】

株式会社 旺栄



- ・施設全体管理責任者
- ・社会教育振興事業
- ・自主事業

### 【構成員】

東急スポーツシステム株式会社



- ・受付業務
- ・地域連携事業
- ・自主事業

## 1 指定管理者の紹介

代表者：株式会社旺栄



学校法人中央工学校のグループ会社  
東京都北区を中心に地域に密着した企業行動を通じて地域社会の発展に貢献

### 【経営理念】

#### Humanity

私たちは健康で  
生きがいのある人  
生を創ります。



#### Society

私たちの社会に  
一人ひとりの存在  
感を示します。



#### Economy

私たちは  
会社を持続的に  
発展させます。



## 1 指定管理者の紹介

代表者：株式会社旺栄



### 【 事業内容 】

ビル管理、フードサービス、施設・不動産、学販、地域活性化  
総合力を活かし幅広い分野で安全で質の高いサービスを提供



7

## 1 指定管理者の紹介

代表者：株式会社旺栄



### 【 指定管理事業 】

施設の維持管理（設備・清掃・警備）、社会教育  
「利用者・地域とともに発展する」施設をめざし、安全安心の運営に貢献



8

## 1 指定管理者の紹介

代表者：株式会社旺栄



社会教育事業18年 高い専門性と豊かな経験

社会教育主事  
社会教育士  
実践力・支援力  
自治体直営からの引継ぎ経験



- ・施設全体管理責任者
- ・社会教育振興事業
- ・自主事業

を担当

9

## 1 指定管理者の紹介

構成員：東急スポーツシステム株式会社



東急株式会社 100%子会社  
「東急沿線まちづくり」に関する包括連携協定



【志】私たちはスポーツを通して人々の人生を幸せにします

10

## 1 指定管理者の紹介

構成員：東急スポーツシステム株式会社



フィットネス・ゴルフ・テニス・スイミング・フットボールの事業展開



11

## 1 指定管理者の紹介

構成員：東急スポーツシステム株式会社



フロンターレカフェと併設した東急ゴルフスクール武蔵小杉



12

## 1 指定管理者の紹介

構成員：東急スポーツシステム株式会社



「等々力緑地」(とどろきアリーナ・球場・陸上競技場等)の運営を担当

川崎市公共予約システムでの施設予約業務・  
市民交流を目的とした様々なイベントを実施

→ 受付業務を担当



13

## 1 指定管理者の紹介

構成員：東急スポーツシステム株式会社



東急グループの駅や商業施設とも協働

地域に関する情報力とネットワーク

→ 地域連携業務を担当



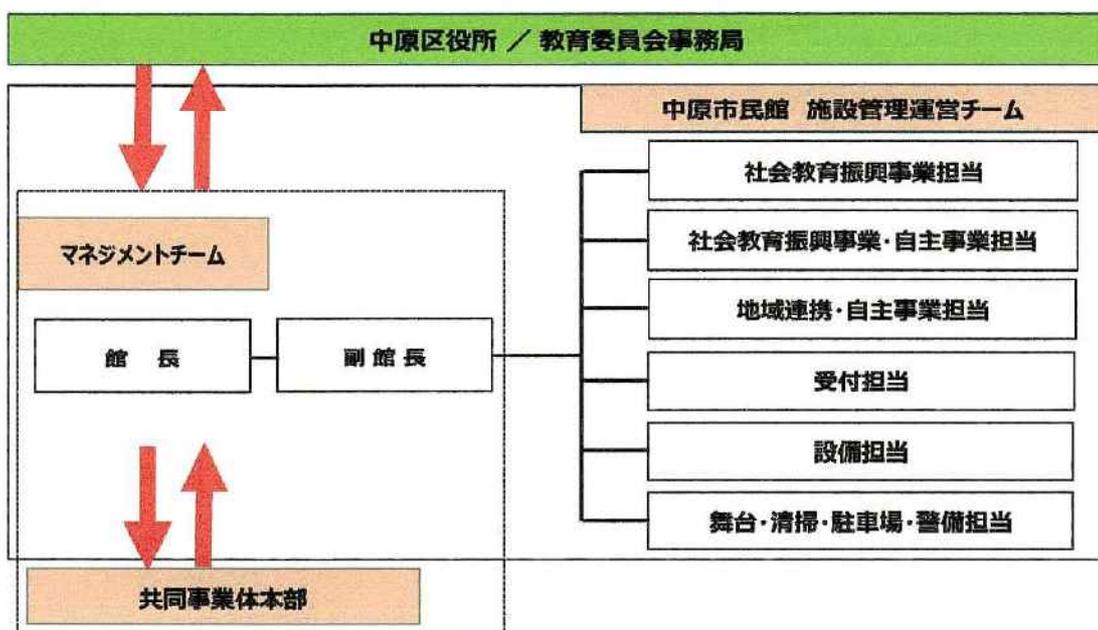
14

## 1 指定管理者の紹介

「社会教育」  
×  
「エリアマネジメント」  
=愛され、活用される施設づくり

15

## 2 中原市民館の運営体制 (1) 組織図



16

なかはらフューチャーデザインパートナーズ  
**配置予定職員紹介**

- ① 名 前
- ② 職 名
- ③ みなさんへひとこと

**指定管理運営 第1号としての志**

これまでの「学びと活動を通じたつながりづくり」  
のバトンを引き継ぎ

**継承・充実・発展**

### 3 運営手法・構想

なかはらフューチャーデザインパートナーズ  
指定管理運営 第1号としての志

## 継承

混乱なく、安心して学び・活動できるように

- ・丁寧な引継ぎ
- ・事前研修の実施
- ・地域活動への参加

19

### 3 運営手法・構想

なかはらフューチャーデザインパートナーズ  
指定管理運営 第1号としての志

## 継承

対話を重ね、専門性を活かした施設・事業運営

- ・市民、ボランティア・サークル、職員との対話、  
各種団体との連携を軸に社会教育振興事業を実施
- ・社会教育主事・社会教育士の有資格者を複数配置

20

なかはらフューチャーデザインパートナーズ  
指定管理運営 第1号としての志

## 充実

### ニーズの変化に対応した施設提供

- ・利用者懇談会の開催
- ・ユニバーサルな視点に基づく施設づくり・サービス提供
- ・貸出備品の充実（ブランケット・モバイルバッテリー、各種接続ケーブル・モニターなど）

なかはらフューチャーデザインパートナーズ  
指定管理運営 第1号としての志

## 充実

### 多種多様な情報発信

- ・ホームページリニューアル（スマホ対応ホームページ）
- ・等々力緑地や近隣施設との連携
- ・地域イベントへの参画を通じたPR活動

### 3 運営手法・構想

なかはらフューチャーデザインパートナーズ  
指定管理運営 第1号としての志

## 発展

すべての世代が学び・交流する機会の充実

- ・働き世代を対象とした事業
- ・子ども食堂
- ・親子料理教室

23

### 3 運営手法・構想

なかはらフューチャーデザインパートナーズ  
指定管理運営 第1号としての志

## 発展

市民館外での事業の実施

- ・身近な地域を知り・学び・体験する事業  
商店街との連携講座、自然体験、かわさきウォーキングのススメなど

24

なかはらフューチャーデザインパートナーズ  
指定管理運営 第1号としての志

## 発展

### ラウンジ・空きスペースの有効活用

- ・子どもと一緒に利用・交流ができるキッズスペース
- ・誰もが集えて居心地よいカフェスペース
- ・学習、仕事、作業ができるワーキングスペース など

## 継承・充実・発展

50年間の歩み、今の中原市民館を大切に。

私たちの強みを活かした更なる魅力付け。

中原市民館に、**新しい風**を。

#### 4 これからの未来へ

川崎市・中原市民館とともに歩む  
次の50年・100年の**未来**へ向けて



27

#### 4 これからの未来へ

なかはらフューチャーデザインパートナーズ  
**市民館運営準備室 開設予定**

**開設期間：1月中旬～3月末**

**場 所：中原市民館内**

※ 詳細決定後、館内掲示、ホームページ等 でお知らせ

28

#### 4 これからの未来へ

## なかはらフューチャーデザイン展(仮) 開催予定!

日程:3月中旬

場所:中原市民ギャラリー

※ 詳細決定後、館内掲示、ホームページ等にてお知らせ

29

#### 4 これからの未来へ

これからも、**中原市民館** をよろしくお願ひいたします!



30

## 令和7年度中原市民館市民自主学級・市民自主企画事業の募集について

### 1 市民自主学級・市民自主企画事業の概要

- (1) 目的 地域や社会の課題解決に向けた市民の主体的な生涯学習の支援に資するため、中原市民館が市民と協働して実施する。
- (2) 内容 一定の要件を満たす団体又は個人から事業提案を受け、選定された事業を提案した団体、選定された事業を提案した個人及び公募によるそれに賛同した者とで構成される企画運営委員会、実行委員会又はこれに準ずる組織に委託して実施する。
- (3) 市民自主学級、市民自主企画事業の差異
- ①市民自主学級 : 同じ参加者が月に1回程度以上の頻度で、一つのテーマを設定して、1回2時間を目安として短期間(5～9回)又は長期間(10～15回)の学習を行う。継続していく中で、考えを深め、地域の仲間づくりを行う。
- ②市民自主企画事業: 発表会、展示会、シンポジウム、フォーラム、見学会など自由な形式で行う。参加者を毎回募集することができる。

### 2 募集受付・当日のスケジュール

令和6年12月3日(火) 提案に関する広報及び相談開始

↓

令和7年1月7日(火)～24日(金) 提案受付期間

### 3 事業選考会 令和7年2月15日(土)

川崎市教育文化会館・市民館市民自主学級開設及び市民自主企画事業実施要綱に基づき、川崎市社会教育委員会議中原市民館専門部会において選考する。なお、次年度については川崎市ではなく中原市民館(指定管理者)との委託契約となる。

選考予定日 令和7年2月15日(土)

タイムスケジュール(案) ※昨年度と同じ次第を予定

13時 委員集合 各募集团体の相談・提案の経緯説明(委員向け)

13時30分 提案者集合、提案会開始

14時45分頃 終了・採点表集計

15時～ 選考会(非公開)

15時30分頃～ 専門部会(公開)

【備考】選考予定日1週間前を目安に各委員宛に以下の書類を送付します。

- ・企画提案団体の提案書(個人情報黒塗り) ※サンプル・資料5-2
- ・点数表 ※サンプル・資料5-3
- ・当日の次第
- ・開催通知

**参考・今年度の提案団体**

※名称は提案時のものです

種別	受託グループ名	学習テーマと事業内容	備考
市民 自主 学級	16mm映写機の会	16mm 映写機で地域貢献を始めよう(仮)	3年目
市民 自主 企画 事業	音楽工房ドレミ	子どものための音楽ワークショップ	新規
	みんなで中原をもっとよく する会	知ってみよう！ やってみよう@なかはら	新規
	デジタルサポートの会	デジタルサポート支援事業	3年目

(第1号様式)

<b>市民自主学級企画提案書</b>		提案年数	■初めて □ ( ) 年目
館名	中原市民館	提出日	年 月 日
学級名	仮称で結構です。		
企画意図	なぜこの学級を提案しようと思われたかについて簡潔にご記入ください。		
取り上げる課題	地域や社会の課題などを箇条書きでご記入ください。		
課題の解決	課題の解決に向けて考えていることをご記入ください。		
公益的な事業	地域に求められていると考える点や、実施することで期待できる地域への効果についてご記入ください。		
発展性	学級が終了した後、地域などでの学びや成果の広がりについてご記入ください。		
実施館との協働	協働で得られる効果や実施館と企画を考えていく取り組み方についてご記入ください。		

<b>主な学習内容</b> ①学習内容の大きな流れ ②学習の進め方、学習方法など ③参加対象、会場 ④継続して提案する場合は、過去の事業との相違点や発展性についてご記入ください。 ⑤開設時期及び時間帯についてお考えのことをご記入ください。	① ② ③ ④ ⑤希望に○をつけてください。 1 おおよその時期 2 曜日( 曜日 ) 3 時間帯( 午前 ) 4 特に希望なし
	<b>希望学級</b> 短期・長期のどちらを希望していますか。 <input type="checkbox"/> 短期学級(5~9回) <input type="checkbox"/> 長期学級(10~15回)
<b>保育の併設</b> 謝礼(講師等・保育謝礼) <input type="checkbox"/> 併設を考えている <input type="checkbox"/> 併設はしない	
<b>経費</b> おおよその内訳をご記入ください。	消費品費
	印刷費
	通信費
	会場使用料
	物品借上料
	その他(保育)
合計	75,000円

市民自主学級企画提案書

提案する方・団体についてご記入ください。

団体名	
個人で企画提案する場合は不要です。	
提案者	ふりがな
団体代表者	氏名
	住所
	電話番号
	FAX番号
	メールアドレス

これまでに、教育文化会館・各市民館・分館で実施された実績をすべてご記入ください。

実施年度	市民自主学級・市民自主企画事業の別(事業名)	実施
年度	<input type="checkbox"/> 学級 <input type="checkbox"/> 事業 ( )	
年度	<input type="checkbox"/> 学級 <input type="checkbox"/> 事業 ( )	
年度	<input type="checkbox"/> 学級 <input type="checkbox"/> 事業 ( )	
年度	<input type="checkbox"/> 学級 <input type="checkbox"/> 事業 ( )	

※市民団体については次のものを添付してください。

- 団体の規約(必ず)      ■会員名簿(必ず)
- 前年度活動報告書・決算書(書式自由)    今年度活動計画書・予算書(書式自由)
- 団体に関する申出書(第3号様式)

※個人情報については、川崎市個人情報保護条例に基づき事業執行の目的に限って使用します。  
 ※提案が4年目以上の団体については、今年度の活動において下記のいずれかに該当する場合のみ提案出来ます。  
 該当する番号に○をつけ、その具体的内容を下欄にご記入ください。

- これまでの学習成果を活かし、地域における新たな学習活動へ発展することが見込まれる。
- これまでの学習成果を活かし、地域の課題解決に取り組む市民活動へ発展することが見込まれる。
- これまでの学習成果を成果物(報告書等)として公表し、地域への活用が見込まれる。
- 災害等により、市民学級を開設できなかった。

内容	
----	--

※個人については次のものを添付してください。  
個人に関する申出書(第4号様式)

## 市民自主学級・市民自主企画事業の選考表

お名前:

団体名

評価項目	評価基準	着眼点	評価欄	備考
課題の解決	地域や社会の課題を的確に捉え、課題に対し、効果的な学習となるよう配慮されていること。	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域や社会の課題を取り上げているか。</li> <li>課題解決に繋がる内容や手法が取られているか。</li> </ul>	普通 1 2 3 4 5	優れている→
1				
公益的な事業	公の事業として公平性・透明性が確保されており、誰もが参加できる拡がりを期待できること。	<ul style="list-style-type: none"> <li>提案者の興味・関心に留まっていないか。</li> <li>学習の成果が市民に拡がることを期待できるか。</li> </ul>	普通 1 2 3 4 5	優れている→
2				
地域づくりへの発展	事業において、市民同士が多様な交流を図るとともに、終了後にグループ化など地域づくりへの発展が期待できること。	<ul style="list-style-type: none"> <li>参加者同士や事業に係わる人々が交流できるような内容を含んでいるか。</li> <li>事業終了後、参加者が自主的な活動やボランティア活動、市民活動など社会参加に繋がる可能性があるか。</li> </ul>	普通 1 2 3 4 5	優れている→
3				
市民と実施設の協働	市民と実施設のそれぞれの特性を十分に活かし、単独で事業を展開するよりも、より高い効果が見込まれること。	<ul style="list-style-type: none"> <li>協働を進めることにより、それぞれの特性を活かし、単独で展開するよりも、より高い効果が見込まれるか。</li> <li>お互いが意見を出し合い、対等な立場での企画・運営が可能か。</li> </ul>	普通 1 2 3 4 5	優れている→
4				
地域を活かす	地域人材や地域資源の活用に配慮するなど、地域の特性や特色を活かした企画となっていること。	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域人材や地域資源(自然、伝統芸能など)に配慮した企画となっているか。</li> <li>地域にふさわしい魅力的な内容か。</li> </ul>	普通 1 2 3 4 5	優れている→
5				
予算の適正性	適正な予算を確保していること。	<ul style="list-style-type: none"> <li>予算の積算が適正であるか。</li> <li>(個人に係る保険料や材料費など)適正に受益者負担がされているか。</li> </ul>	普通 1 2 3 4 5	優れている→
6				

1 評価は、評価欄の数字に○を記入することで評価してください。

2 備考欄には気になる点や特に良かった点などをご記入ください。

3 評価欄に3以外を選択された場合は、必ず備考欄にその理由もご記入ください。

/30

## 川崎市社会教育委員会議中原市民館専門部会委員名簿

(任期 令和6年5月1日から令和8年4月30日まで)

令和6年7月1日現在

選出区分	氏名	所属	備考
1	いがらし れいこ 五十嵐 礼子	川崎市立平間小学校校長	
2	あんどう ひとし 安藤 均	中原区文化協会副会長	
2	やまもと じゅんこ 山本 順子	中原市民館サークル連絡会会長	
2	かわさき まきこ 川崎 眞喜子	中原区地域教育会議議長	
2	やまだ みなこ 山田 美奈子	中原区子ども会連合会文化部 副部長・会計監査	
3	ひよし のぞみ 日吉 のぞみ	市民委員	
4	きむら りえ 木村 利恵	明治大学兼任講師	
5	あかの としこ 赤野 寿子	中原区PTA協議会書記	

## 〈選出区分〉

- 1号 中原区内に設置された学校の長
- 2号 中原区内の社会教育関係団体等から推薦された者
- 3号 中原区内在住の社会教育に関する経験を有する市民
- 4号 学識経験者
- 5号 中原区内の家庭教育の向上に資する活動を行う者